

「いいね金沢」授業紹介

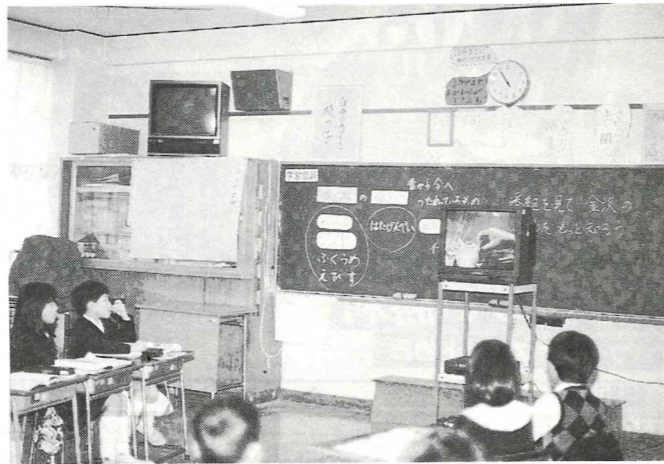
～ビデオ地域教材シリーズを使って～

昨年度より金沢市教育センターの新しい地域教材開発事業が始まりました。「いいね金沢」シリーズとして年間4本、5年間で20本の制作予定です。初年度分として、すでに各小学校に4本のビデオ教材『世界に開かれたまち』『伝統の技の生きる街』『教育を育むまち』『自然と調和した美しいまち』が配布されています。今回は、これらの作品を使った授業を紹介します。(中島)

社会科 『伝統の技の生きる街』使用
明成小学校 村井万寿夫 教諭

単元 わたしたちのくらしと
ものをつくるしごと [3年]

「工場のしごとのくふう」「市の工場で作っているもの」で和菓子を取り上げ学習しました。その後、発展として「昔からつくっているもの」の学習を設定しました。”市では機械で製品を作る工場のほかに、手作りで製品を作っていること”に気づかせるきっかけとしてビデオを利用しました。視聴後話し合いをし、子どもたちは自分の感想をかきやすい方法(文章・イラスト)を選択し、視聴カードにかきました。視聴カードには、手仕事のすばらしさとそれ以上に作る人への感動が表現されていました。



明成小学校での授業のようす

社会科 『教育を育むまち』使用
小坂小学校 表 柳四郎 教諭

単元 きょうどを開く [4年]

「地域の発展につくした人たち」を学習後、「新しい地域づくり」の学習で、「わたしたちの金沢市の町づくりはどうなっているのだろうか?」という学習問題に発展。直接行って確かめることのできない場所等はビデオ教材が便利であると考え、市の町づくりがどこでどのように行われているか調べるための資料として利用しました。子どもたちに身近な城北児童館もその一貫であることがわかり、反応が大きかったそうです。

学級指導 『教育を育むまち』使用
東浅川小学校 林 良彦 教諭

「泉野図書館までの遠足(見学)」の事前指導 [3・4年]

わかりやすい施設紹介で、子どもたちは早く行きたい気持ちになりました。見学の目的を明確に持つのに有効だったようです。

総合学習 『自然と調和した美しいまち』『伝統の技の生きる街』『教育を育むまち』使用
小立野小学校 金子俊一 教諭

題材 いいね金沢 ～「かしの木活動」～ [5年]

「自分たちの住む金沢市の良さに興味を持ち、市の景観・加賀百万石の歴史・金沢の生んだ三文豪・今に伝わる伝統工芸や伝統芸能について調べることができる。」「金沢市の良さを再認識し、郷土を愛する気持ちを持つことができる。」が目標。その導入として、金沢の良さを知るきっかけに利用。導入を受けて、「金沢の良さを調べる計画をたてよう」で4つのグループ(歴史・美しさ・文学・伝統工芸と芸能)にわかれ見学コースを作り、実際に見学に行きました。その後、調べたことをまとめ他のグループと交流しました。

発行者 金沢市教育センター
南 千 之
〒920 金沢市武蔵町14番31号
TEL (21)7949・1642 FAX (21)6800
URL <http://www.iaa.or.jp/ed-center/>
e-mail ed-center@kanazawa.iaa.or.jp



写真：明成小学校3年社会での「いいね金沢」を使った授業風景 (H8.12.18) 平成9年2月21日発行

一年をふり返って

所長 南 千 之

着任してから一年がたちましたが、時代の動きをつくづく感じる一年でした。

視聴覚部門では、新設のインターネットやWindows95関係の講座に予想を超える申込みがあり、あらためて関心の高さを知りました。当初予定していた講座数を増やして皆さんの要望に応えさせていただきましたが、パソコンの機能の関係で今年度更新したノート型パソコンを使っての研修となりました。平成2年、中学校に初めて導入されたコンピュータの性能を思うと、まさに技術の進歩の速さに驚くばかりです。また、当時はパソコン通信の時代であり、センターも小・中学校と連携してその利用について研究を行ってきましたが、今やインターネットで世界を結び、音声や画像データをも扱うことができる時代となりました。これをいかに授業に活用できるのか、センターも共に探っていきたいと考えています。

相談部門では、従来行ってきた「いじめ相談テレフォン」の時間帯を今年度から月曜・木曜の夜8時

まで延長しました。いじめ対策の一環として保護者の方々や子ども達にとって利用しやすいようにと時間帯を広げたものですが、二学期以降の利用度は今ひとつでした。時期をみてはアピールしていきたいと考えています。また、今年度、小・中各学校においていじめ対策行動委員会が設置され、学校、家庭、地域の連携のもといろいろな取り組みがなされていますが、センターにも各学校の行動委員会、PTA等の研修に要請があり職員が講師として参加させていただきました。

面接相談、電話相談、先生方とのコンサルテーション等の受付件数は、1月現在で一般相談772件、障害児相談132件となっています。先生方とのコンサルテーション、学校の研修会への参加要請も増えてきており、子ども達のこころの理解についてこれまで以上に関心が高くなってきていることが伺えます。今後とも学校との連携をさらに深めていきたいと考えています。

個別的な援助について

通常の学級にも学習面や人とかかわりなどでつまづきを示している子どもたちがいます。その子どもたちの中には個別的な援助を必要としている場合があります。

ここでは、個別的にことばの理解と対人関係の改善をめざして援助した事例の概要を報告します。

<困っていたこと>

学習面での遅れが目立ち、しかもまわりからの指示を待って行動しがちなことでした。

<指導開始時(小5・3学期)の状態>

学習面：国語では低学年向けの物語文を音読するとき読み間違いがみられました。比較的簡単な単文の内容は理解できますが、文を書くときに助詞の使い方が不正確でした。算数の整数での計算はできますが、文章題、図形、グラフ、測定などはほとんど理解できないようでした。

言語・行動面：自分から話しかけること、抽象的なことばを使って話すことが難しそうでした。学校では、まわりの子どもたちからの働きかけに依存しながら行動しているようでした。

<所見>

学習の理解の度合い、心理検査の下位検査項目間での

ばらつき・言語性と動作性との間に差があること、あるいは社会生活能力検査の結果などから発達上のつまづきがあったと思われます。

<指導の概要>

言語理解：文の読み書き能力の促進を図るために、読み書きプログラムをもとにした学習を取り入れました。

算数：操作的な活動の重視、課題を処理するための手続きの理解を図りながら、文章題やグラフ、測定などの学習を進めるようにしました。

運動・自由時間：本児の好きな「無駄話」や運動を楽しむ時間をとり、学校での体験や自分の思いが表出しやすい時間を確保しました。

<指導終了時(小6・3学期)の状態>

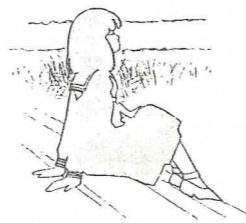
言語理解の面では、文章を理解するときに助詞の意味を意識するようになってきました。算数での文章題では課題解決に必要な操作を理解して取り組むようになったといえます。また担当者に自分の話を聞いてくれるように要求したり、簡単な物語を作ったりして楽しむようにもなりました。

(田野)

AC (アダルトチルドレン) とは

最近、一般にもよく使われるようになったACということばを今回は取り上げてみたいと思います。ACとは元来はアルコール依存症の親を持つ子どもたちに対する概念でしたが、最近では広く「親との関係の中で情緒的な傷を負いながら大人になっている人々」を指すようになりました。このような人たちの特徴として、「自分の都合ではなく家の中の雰囲気、母親の顔色、父親の機嫌などを優先して考えること」があげられます。ですから彼らは、相手の気持ちを察しながら行動し、その行動に対する評価を自分の存在価値を規定する唯一の拠り所とします。そのためには、自分の身体や精神を犠牲にすることさえあります。彼らには、次のようなタイプが存在するようです。

- ヒーロー (英雄)・・・親の期待にこたえて極限までがんばる一芸に秀でた子
 - スケープゴート (犠牲の山羊)・・・一家の中のダメを全部背負うような子
 - ロスト・ワン (いない子)・・・文字どおり忘れられた子
 - プラケーター (慰め役)・・・親にとっての小さなカウンセラーになる子
 - クラン (道化役)・・・緊張を解消するためおどける子
 - イネイブラー (支え役)・・・他人の世話を焼いてクルクル動きまわる子
- 齊藤学著「アダルトチルドレンと家族」学陽書房参照



彼らはこのような役割で親の期待に応えることで、何とか家庭での自分の居場所を獲得しているのです。彼らに共通することは、自分に与えられたその役割を、傷つきながら懸命に演じていることです。その役を降りれば見捨てられることを恐れ、いつまでも本来の自分を犠牲にして生き延びるといった偽りの陥穽から逃れることができません。そんな彼らに呼びかける言葉があるとしたら、「期待に応えなくてもいい。ありのままの自分でいてもいいよ。」と言うことしかありません。何度でも何度でもそれを伝えることが、彼らへの唯一の癒しのメッセージとなるのです。

(中川)

新着16ミリ映画特集

前回の教育センターだより(第122号)でお知らせしましたように、平成8年度用の映画フィルム30本を購入し、3学期から貸し出してあります。保育所・幼稚園・児童館・学校等での教材として、市民の生涯学習の資料として、おおいにご活用ください。ビデオ作品とはひと味違った、16ミリ映画ならではの作品の良さを各種催しの場でご利用してみたいはいかがでしょうか!

16ミリ映写機認定証をお持ちの方であれば電話1本で借りられます!
*当センターでは毎年認定講習会を行っています。TEL(21)7949

しんちゃんの
さんりんしゃ



友情へラン!



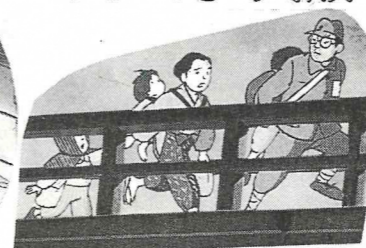
旅のともだち

特別活動や行事

PTA活動・家庭教育学級

消えさらぬ傷あと

火の海・大阪



泣いて笑って涙して
ポコアポコ



いじめがおきる時



親子で学ぶ

火事の用心 地震の用心

分類番号	題名	内容	対象
110-136	しんちゃんのさんりんしゃ (平和教育・7分24分)	夢にまで見た三輪車を出征前のおじさんからもらい大喜びのしんちゃん。8月6日の朝も大好きな三輪車に乗って遊んで!	小学生
110-137	火の海・大阪 (平和教育・7分20分)	現在の大阪、お花見の一家。お母さんは子供たちに自分の子供のときの悲しい話をし、今の幸せ「平和」のすばらしさ語る。	小学生
111-134	親子で学ぶ火事の用心・地震の用心 (戦・7分11分)	宇宙人のロンとルンの親子が住みこんでいる一家におこる火事と地震。日頃の用心と防災の大切さを親子で楽しく学ぶ。	幼児～小(低)
111-135	友情へラン! (人権同和教育4分5分)	中学3年生の仲間4人。友情を通して差別に負けまいと行動することの大切さを描き、人権問題を考えさせる作品である。	中学生
113-585	旅のともだち (4分7分)	鉄道写真を撮りに房総半島に出かける幼なじみ3人組。一人の少女と出会い起きる様々な出来事を通して友情を考えさせる。	小(高)
204-167	やる気を育てる (3分4分)	「お母さん、ぼく塾へいなくても大丈夫なのーやる気が育つまでの多くの問題点を提示し、子育ての一つのあり方を描く。	保護者
204-168	心の叫びがきこえますか-いじめ・自殺- (3分5分)	いじめで子を失った両親の痛恨の思いを通して、いじめにあっての子を早い段階で救うべき方法を具体的に提示している。	保護者
205-119	泣いて笑って涙して ポコアポコ (5分3分)	自らも障害を持ち車いすで空き缶を拾い換金し、お年寄りに車椅子を100台も贈った心温まる実話を映画化した作品。	中学生～一般
205-120	いじめがおきる時 (3分1分)	学校での一日親子遠足。お互いを認めあい、心の絆をかたくすることが、いじめを防ぐことに関わっていくと訴える作品。	保護者

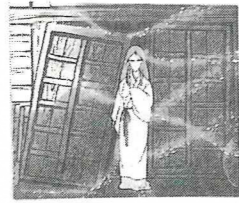
子ども対象の映画会向けアニメ

日本のおとぎばなし

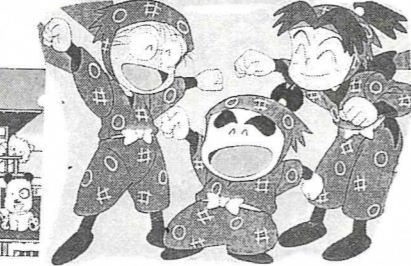
アニメ全集



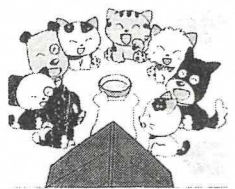
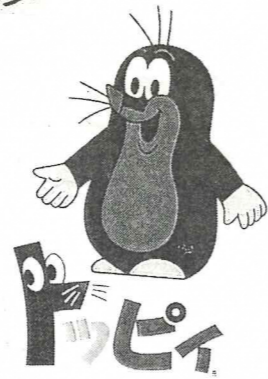
つるのおんがえし



ゆきおんな



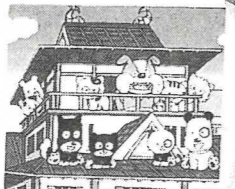
トッピーと森の仲間たち



タマ&フレンズ



3丁目ラピンス



猫ノ巣城



アラジンと魔法のランプ



アリババと40人の盗賊

分類番号	題名	内容	対象
113-354	日本のおとぎばなし (アニメ12分) つるのおんがえし	おじいさんが畏にかかった鶴を助けたその晩、きれいな娘が泊めてくれとたずねてきた。娘がお礼に織った反物は……。	幼児～小(低)
113-355	日本のおとぎばなし (アニメ12分) ゆきおんな	さむい、さむい、ふぶきの夜、巳之吉が山小屋で見たものは。助かった巳之吉は一晩宿を貸した娘といっしょになったが。	幼児～小(低)
113-356	日本のお話 (アニメ15分) 絵からとびだしたねこ	仕事をせずねこの絵を描いてばかりの小坊主さん。お寺を追い出されて森のはずれの荒れ寺に泊まったときのこと……。	幼児～小(低)
113-357	日本のお話 (アニメ15分) きもだめしのぼん	ある冬の夜、きもだめしをすることになった村の若者たち。一人で裏山のお墓の大きな松の木の上で一晩すごすことに……。	幼児～小(低)
113-358	日本のお話 (アニメ15分) のっぺらぼう	大工の正八は、おしょうさんに「こよいは満月。帰りはじゅうじゅうお気をつけなされ」と言われ帰る途中のこと……。	幼児～小(低)
113-359	3丁目のタマ (アニメ24分) タマ&フレンズ	第1話「タマ&フレンズ」第2話「ぼくのお気に入り」	幼児～小(低)
113-360	3丁目のタマ (アニメ24分) 3丁目ラピンス	第1話「3丁目ラピンス」第2話「モモの鈴を追いかけて」	幼児～小(低)
113-361	3丁目のタマ (アニメ24分) 猫ノ巣城	トメさんがトラのために作ったお城を壊そうとたくらむワカ。みんなのお城を守るタマたち。「猫ノ巣城(前編)・(後編)」	幼児～小(低)
113-362	トッピーと森の仲間たち (アニメ19分)	「トッピーくんとひよこのたび」「トッピーくんのだいすきなでんわ」「トッピーくんとどうぶつえん」の3本立て。	幼児～小(低)
113-363	忍たま乱太郎 (アニメ25分) 手裏剣コンクールの段	「手裏剣コンクールの段」「燃えるメニューの段」の2本立て ご存じおさわがせ3人組の楽しいお話。	幼児～小(低)
113-364	アラジンと魔法のランプ (アニメ24分)	不思議な老人に、洞窟の奥にあるランプを取ってくるように頼まれたアラジン。その中には大男のランプの精がいました。	幼児～小(低)
113-365	アリババと40人の盗賊 (アニメ24分)	ひらけゴマ! 盗賊の隠した宝物を見つけたアリババが盗賊たちを相手に知恵と勇気で大活躍。	幼児～小(低)



すばらしい勝利 (フォックスウッド物語)

分類番号	題名	内容	対象
110-135	銀色のシカ (アニメ21分)	村に住む少年ジャックは「銀色のシカ」を見たが、村人に信じてもらえず、うそつきとつまはじきにされるが!	幼児～小学生
113-581	フォックスウッド物語 (アニメ48分) すばらしい勝利	3人の仲間が知恵と勇気を出し合ってボートレースにのぞみ、すばらしい勝利をあげる物語。絵本作家パターソン夫妻の原作	幼児～小(低)
113-582	ひなまつり (アニメ10分)	病身の妹が丈夫になるようにと姉が心をこめて作った紙のヒナ人形。その夜人形は……! 妹は以後病気一つしない丈夫な子に。	幼児～小(低)
113-583	むく鳥のゆめある島のきつね (アニメ24分)	浜田広介童話集より2話を人形アニメーション化した作品。どちらも「思いやりの心」や「優しさ」を描いている。	幼児～小(低)
113-584	どんぐりと山猫 (アニメ20分)	宮沢賢治の「注文の多い料理店」の巻頭を飾る作品。差別を超越して平等を求めるといった、賢治の思想が息づいている。	幼児～小学生

公民館での各種催し・講座



分類番号	題名	内容	対象
205-121	心の中のふるさと (40分)	名物塾の先生が語る貧しい時代の親子のふれあいの物語で、親と子の絆が子供にとっていかに重要であるかを気づかせる。	一般
205-122	阪神大震災 (30分) -被害と対応・神戸市の記録-	地震発生から1ヶ月の時間経過を縦糸に住民たちの行動を追い、行政の対応の問題点をインタビューを交えて検証した作品。	一般
213-116	心のどこかに (人権同和教育30分)	部落差別はいけないと理解していたはずの夫婦が、ある出来事により差別をしてしまったことを描いた作品。	一般
213-117	春をまつ雪 (人権同和教育53分)	同和地区の青年と結婚し、一児の母として暮らす女性の出来事を通して、人権の意識改革に向けた人間的な優しさを訴える。	一般